

# 宮竹少剣

昭和52年3月31日  
才 16号  
宮竹少年剣道クラブ育成会

## ★51年納会開催

宮竹少年剣道クラブの51年納会は、去る12月19日開催されました。これをもって51年のクラブ活動は終了するわけですが、当日 級別個人剣道大会が同時に行なわれ、日頃の鍛練の成果を競い合いました。各部の優勝者は次の通りで、各々記念品を贈り、栄誉を称えました。

初段 — 石田      1級 — 堀川(史)      2級 — 石村      3級 — 神代  
4級 — 赤司      5級 — 宮崎      6級 — 児島

## ★寒稽古で少年剣士大いに頑張る

恒例の寒稽古が 1月4日から7日迄の4日間 早朝6時より 宮竹小学校講堂で行なわれました。連日の厳寒にもかかわらず、次の少年剣士が頑張りました。

尚、各々の少年剣士には、記念品を贈り 皆で褒めたたえました。

・4日間皆勤 — 堀川(史) 堀川(央)、石村、小林、児玉、瀧江、山本(寛)、荒尾、上山、神代、川口、谷、赤司、松尾、渡辺、堀、中島、山本(貴)、徳永(浩)、以上19名  
・3日間 — 吉田、松本、石田、上杉(高) 田中(茂仁) 上杉(和) 大野、松木、以上8名  
・1日 — 白木、塚原、遠藤、中村、池田、以上5名。

## ★鏡開きでぜんざいにハツスル

1月16日 宮竹少剣の年中行事である 鏡開きが行なわれました。お母さん達の腕によりをかけての ぜんざいに、日頃 きびしくしごかれている少年剣士達も、この日ばかりは、大はしゃぎで 最高4回のおかわりもあり という なごやかな1日でした。尚ぜんざい会に先立ち 級別個人剣道大会が行なわれ、優勝者には記念品が贈られました。優勝者は 次の皆さんです。

初段 — 吉田      1級 — 塚原      2級 — 石村      3級 — 川口  
4級 — 赤司      5級 — 宮崎      6級 — 中島

## ★才4回南区剣道大会開催さる

才4回南区剣道大会が2月6日 玉川小学校で開催されました。各校区毎に、一般、中学、小学の混成チームを編成し、19チームで団体戦が行なわれました。宮竹少剣のメンバーは、松林、飯田、高口、吉田、松本、石田、堀川(史)堀川(央)、小林、木島、田中、瀧江、石村 計13名でしたが、2回戦で老司チームに敗れました。尚 試合に先立ち、合瀬先生が 打太刀として 日本剣道形を演じられ 宮竹少年剣士は 大喜びでした。

## ★才1回天神旗争奪ちびっこ武道大会

3月13日 ちびっこ武道大会が筑紫工業高校で開催され、小学チーム(小林、大州、田中茂仁、木島、神代)が参加しましたが、残念乍ら1回戦で須恵剣友会に敗れました。

## ★春期昇級審査結果発表

宮竹少剣春期昇級審査(4級 ~ 7級)が3月20日行なわれました。審査は 合瀬 亀井、松林、岡部、赤司の諸先生により厳正に行なわれ、2階級特進の剣士もありました。尚 はちまき組から6級以上に合格して 剣道防具の着用が認められた剣士は18名でした。結果は次の通りです。

・4級 — 宮崎和弘、堀哲二、山本貴、上杉和行、  
西昭信、宮崎義勝、宮崎義秀、井上孝、常岡和弘、梅本宏、中島健、松木健吾、古館慎一、田代道也、児島道彦、飯田勲、大隈秀人、坂井圭一郎、長沢拓夫、多田知之、甘田哲久、  
・5級 — 鶴一也、中村清、  
・6級 — 青柳徹、吉沢達矢、山口卓也、河津順、斉藤照二、飯田省悟、成重敏幸、屋山洋、平畠暁、大浴拓也、飯田美由紀、児島尊、西村明良  
・7級 — 西政孝、田中茂樹、梶浩史

## ★新入部員の募集について

52年度の新入部員を募集しています。申込資格は 新2年生以上で、途中で止める事なく、継続する自信のある子供に限ります。申込は、毎週水曜18時から、又は日曜9時から、宮竹少剣道場(宮竹小学校講堂) メ切は 4月末です。

## ★級の認定についてお知らせ -----宮竹少剣では年2回 4級から7級の昇級審査を行います。

新入部員は8級に格付され、6級で防具をつけさせます。尚、3級以上は、南区剣道連盟の審査となり、初段受験資格は、中学2年です。大いに練習に励んで、立派な剣士になって下さい。